

**川西市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画(案)に係る
修正対比表**

番号	項目	パブリックコメント時 ※ ———— ：今回削除となった部分	パブコメ・市議会意見を受けた修正案 ※ <u>————</u> ：今回追加となった部分	修正理由
1	<p>33ページ</p> <p>第2章 川西市の高齢者を取り巻く現状</p> <p>4. 各種調査結果から見た現状</p> <p>(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果</p> <p>【会・グループ等の参加状況】</p>	<p>(回答結果のグラフ中)</p> <p>⑤介護予防のための通いの場</p>	<p>(回答結果のグラフ中)</p> <p>⑤介護予防のための通いの場 <u>(※)</u></p> <p>(グラフの欄外に追記)</p> <p><u>(※)「きんたくん健幸体操〈転倒予防・いきいき百歳体操編〉」「いきいき元気倶楽部」「認知症予防教室」や地域住民が開催するカフェやサロンなど</u></p>	<p>「通いの場」の例示があった方がよいとのご意見をいただいたため、追加しました。</p>
2	<p>37ページ</p> <p>第2章 川西市の高齢者を取り巻く現状</p> <p>4. 各種調査結果から見た現状</p> <p>(2) 在宅介護実態調査の結果</p>	<p>■調査内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯類型 ・家族等による介護の頻度 ・介護保険サービスの利用状況 ・家族等による介護の頻度 ・主な介護者について ・主な介護者の勤務形態 ・主な介護者の就労継続の可否について ・施設等への入所・入居の検討状況 ・対象者が抱える傷病 ・在宅生活継続に必要なサービス ・介護のための離職の有無 ・主な介護者が不安に感じる介護 ・主な介護者の働き方の調整状況 	<p>■調査内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯類型 ・家族等による介護の頻度 ・介護保険サービスの利用状況 ・主な介護者について ・主な介護者の勤務形態 ・主な介護者の就労継続の可否について ・施設等への入所・入居の検討状況 ・対象者が抱える傷病 ・在宅生活継続に必要なサービス ・介護のための離職の有無 ・主な介護者が不安に感じる介護 ・主な介護者の働き方の調整状況 	<p>記載が重複しているため、削除しました。</p>

番号	項目	パブリックコメント時 ※ ———— ：今回削除となった部分	パブコメ・市議会意見を受けた修正案 ※ <u>————</u> ：今回追加となった部分	修正理由
3	83ページ 第4章 施策の展開 基本目標2 (1) 地域課題を踏まえた生活支援体制の整備 ①支えあいの地域づくり ・生活支援コーディネーターの配置	第2層生活支援コーディネーターは、各地域における住民主体の取り組みの創出や継続、発展を進めるうえで重要な役割を果たしています。(以下略)	<u>地区福祉委員会などが地域で展開されている地域福祉活動は、地域包括ケアシステムの実現のために重要な役割を担っています。</u> <u>また、第2層生活支援コーディネーターは、各地域における住民主体の取り組みの創出や継続、発展を進めるうえで重要な役割を果たしています。(以下略)</u>	地区福祉委員会との連携・協働の視点が感じられないとのご意見をいただいたため、追加しました。
4	101ページ 第4章 施策の展開 基本目標3 (3) 若年性認知症への対応 ・市民などへの啓発	若年性認知症に対する正しい理解が深まるよう、市民などへの啓発を行います。	若年性認知症に対する正しい理解が深まるよう、市民や事業主などへの啓発を行っていくとともに、 <u>兵庫県で実施する事業主向けの支援施策の活用や、若年性認知症支援コーディネーターとの連携などの取り組みも進めていきます。</u>	若年性認知症への対応について、具体的な取り組みを記載すべきとのご意見や雇用確保の観点から、職場での理解促進が重要であるとのご意見をいただいたため、追加しました。
5	107ページ 第4章 施策の展開 基本目標4 (2) 生涯学習の充実と生涯スポーツの振興 ・「レフネック」のつながりづくり	多くの市民の関心がある講座選定を継続しながら、 学生同士のつながりづくり につなげていける ような働きかけに努めます。	多くの市民の関心がある講座選定を継続しながら、 <u>地域とのつながりに学びを生かしていける</u> ような働きかけに努めます。	個人の学びだけにとどまらず、成果を地域の活性化に生かし、社会へ還元することが課題となっているとのご意見をいただいたため、修正しました。

番号	項目	パブリックコメント時 ※ ———— ：今回削除となった部分	パブコメ・市議会意見を受けた修正案 ※ <u>————</u> ：今回追加となった部分	修正理由
6	134ページ 資料編 「市内の介護サービス事業所」(追加)	————	資料編に、「市内の介護サービス事業所」として、市内に所在する事業所について、日常生活圏域ごとに一覧表に整理して記載します。	「日常生活圏域ごとの状況」に記載している事業所数や定員だけでは不十分とのご意見をいただいたため、追加しました。
7	137ページ 資料編 「用語解説」	————	各用語の説明欄の末尾に、その用語を使用した主な箇所のページ数を記載するように改めます。	「用語解説」から、その用語が記載されている箇所を逆引きできるようにしてはどうかとのご意見をいただいたため、修正しました。